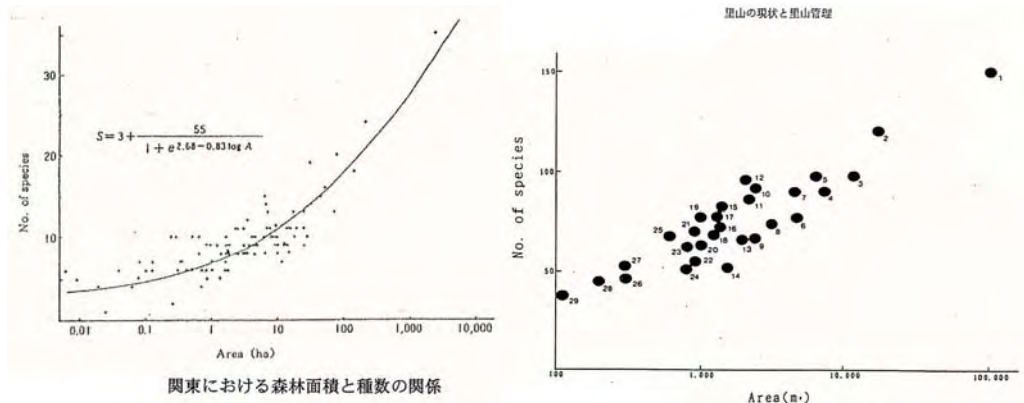


参考 1 空間の大規模性の見地からの環境特性についての資料

生物多様性の確保

- 森林性の鳥類に必要な緑地は1.0ha以上
- ニホンリスの平均行動圏は1.0ha程度
- 1.0ha程度で、150種の植物種が生育（兵庫県三田ニュータウン内樹林地）
- エナガ、メジロなどの20羽程度の群れには2.5ha以上の緑地が必要
- 生物の個体間遺伝交流に必要な面積は2.0～3.0ha程度
- 緑地面積が5.0haぐらいで、生息生物種数が急増
- 樹林地面積が10.0ha以上になると、森林性の鳥類が高い頻度で見られる



ヒートアイランド現象の緩和

- 1.9haの石神井公園では200～300mの周辺域で0.5～1.0℃の気温が低下
- 5.8haの新宿御苑では100～350mの周辺域で0.3～2.0℃の気温が低下
- 緑被率が10%増加することにより0.3℃程度気温が低下

防災空間・機能の確保

- 広域避難地の機能（主として一つの市町村）を有する都市公園の規模は1.0ha以上
- 広域防災拠点の機能（広域的な復旧・復興）を有する都市公園の規模は5.0ha以上

都市景観形成 等

- 緑の豊かな空間においては乏しい空間と比較し1.5～2.0倍で心拍数が回復
- 緑被率が30%を越えると安らぎを感じる

レクリエーション利用 等

- 都市の緑被率が50%を下回ると急激に脱都会要求を持つ人々が増加
→※規模としては「②大規模空間整備事例」、「③国営公園の利用者数」を参照

参考２ 大規模空間整備事例 （セイム・スケール スタディ）

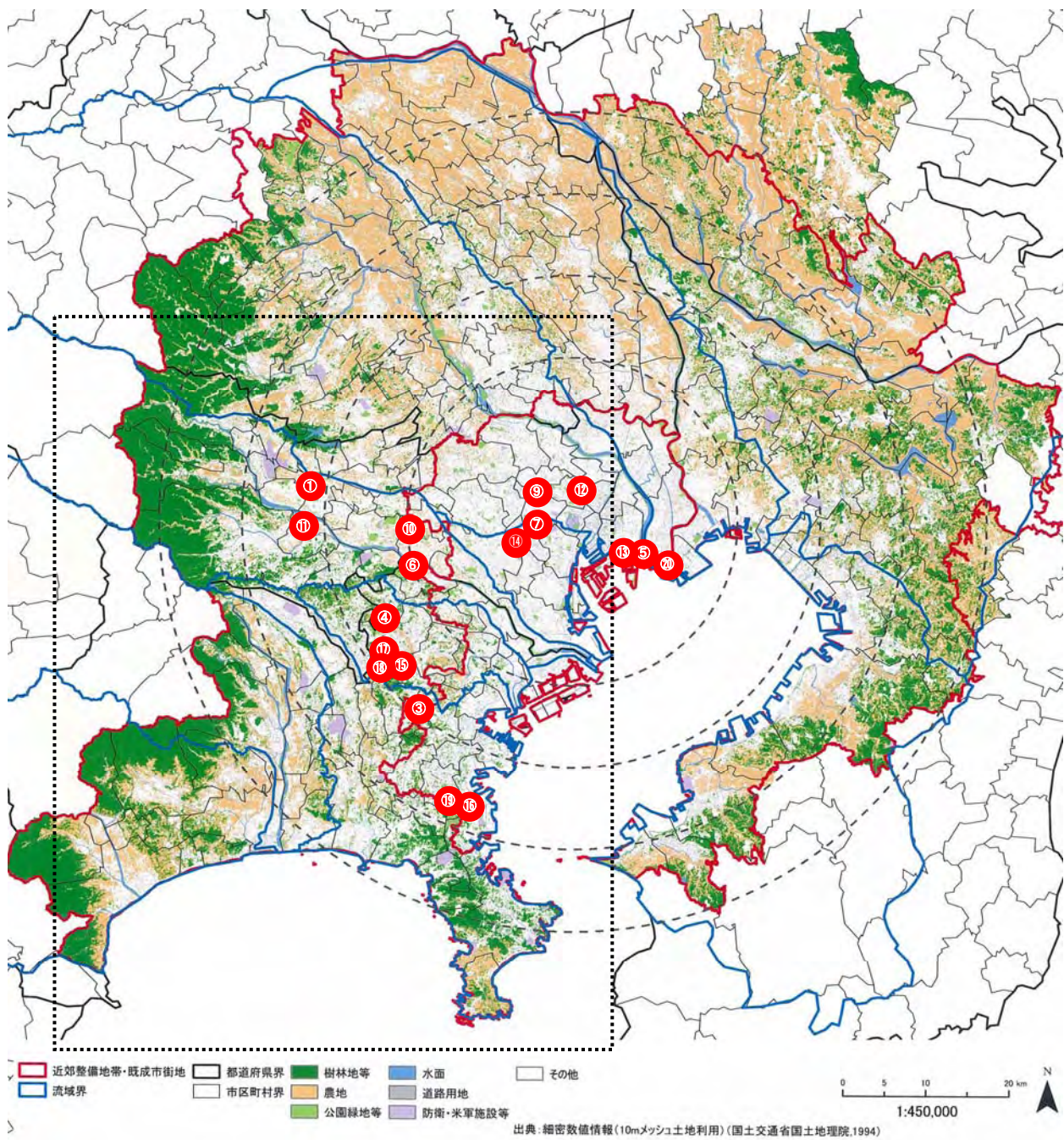
○上瀬谷通信施設（242ha）ほどの大規模施設としては、代表的なものとして国営昭和記念公園（149ha）やモエレ沼公園（189ha）などがあり、広々とした樹林地や草地を基調に様々な土地利用が複合的になされている。

○深谷通信所（77ha）ほどの施設としては、横浜市のふるさと村２つ（103ha、86ha）や葛西臨海公園（80ha）などがある。小柴貯油施設（53ha）ほどの施設としては、新宿御苑（58ha）や神代植物公園（48ha）、多摩動物公園（57ha）などが挙げられる。

○50ha 以上となると、動物園、植物園、運動施設などとしても、十分に完結できる規模の敷地であるといえる。

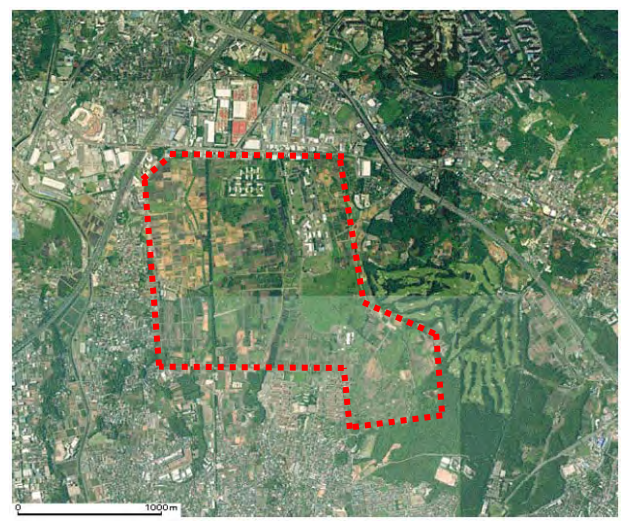
《SAME SCALE 施設一覧表》

施設名称	種 別	敷地規模		
		150ha 以上	75ha 程度	50ha 程度
上瀬谷通信施設	対象地	242ha		
深谷通信所	〃		77ha	
小柴貯油施設	〃			53ha
①国営昭和記念公園	国営公園	149ha		
②モエレ沼公園	都市公園	189ha		
③舞岡ふるさと村	横浜市ふるさと村		103ha	
④寺家ふるさと村	〃		86ha	
⑤葛西臨海公園	都市公園		80ha	
⑥生田緑地	〃		95ha	
⑦明治神宮	神社		70ha	
⑧河川環境楽園	国営公園（一部）			50ha
⑨新宿御苑	国民公園			58ha
⑩神代植物公園	都市公園			48ha
⑪多摩動物公園	〃			57ha
⑫上野恩賜公園	〃			53ha
⑬夢の島公園	〃			43ha
⑭代々木公園	〃			54ha
⑮四季の森公園	〃			44ha
⑯氷取沢市民の森	横浜市民の森			63ha
⑰新治市民の森	〃			66ha
⑱三保市民の森	〃			41ha
⑲瀬上市民の森	〃			48ha
⑳東京ディズニーランド	【参考】			51ha
その他【参考】	野山北・六道山公園	127ha		
	多磨霊園	128ha		

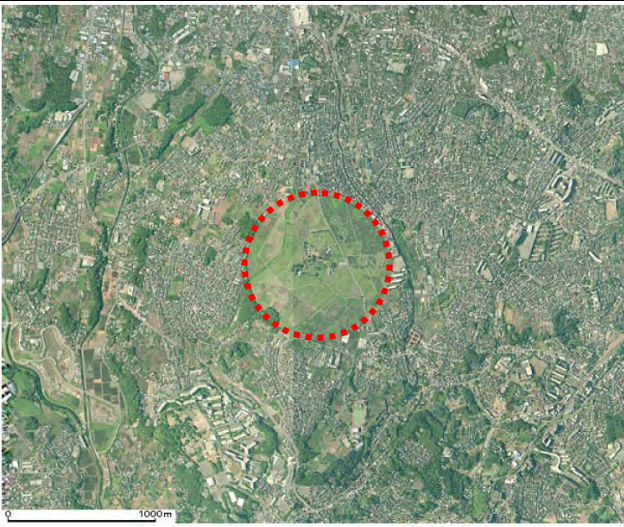


(国土地理院細密数値情報：1994 年)

上瀬谷通信施設 242ha 横浜市瀬谷区



深谷通信所 77ha 神奈川県横浜市泉区



小柴貯油施設 53ha 金沢県横浜市金沢区



入場料：400 円

広場、水鳥の池、プール、スポーツエリア、こどもの森、花木園、日本庭園、トンボの湿地



②モエレ沼公園

189ha

北海道札幌市東区

年間入場者数：

入場料：無料

《概要》

彫刻家イサム・ノグチが計画に参画した「公園をひとつの彫刻」とするダイナミックな公園。ごみ処理場の埋立地。

《主な施設・空間利用》

50m のモエレ山、プレイマウンテン、サクラの森、遊具エリア、テニスコート（15 面）、野球場、陸上競技場、野外ステージ



モエレ沼公園案内図



③舞岡ふるさと村

103ha

神奈川県横浜市戸塚区

年間入場者数：

入場料：

《概要》

舞岡公園に隣接し、農業や自然とふれあい、体験できる施設。園内では季節の収穫体験（要予約）が楽しめ、農産物の直売も行われている。

《主な施設・空間利用》

樹林地



④寺家ふるさと村

86ha

神奈川県横浜市青葉区

年間入場者数：

入場料：無料

《概要》

全域が自然保護地区に指定されている。

四季折々の変化を楽しむことができる。

《主な施設・空間利用》

樹林地



寺家ふるさと村案内図



⑤葛西臨海公園 80ha 東京都江戸川区 年間入場者数：152万人 入場料：無料	《概要》 葛西臨海水族園や鳥類園、大観覧車があるほか、多種多様な植物が植えられている。「クリスタルビュー」からは東京湾を一望できる。葛西臨海公園ともつながっていて、ここでは磯遊びなども楽しめる。 《主な施設・空間利用》 水族館、観覧車、鳥類園、広場
--	--



⑥生田緑地

95ha

神奈川県川崎市多摩区

年間入場者数：

入場料：無料

《概要》

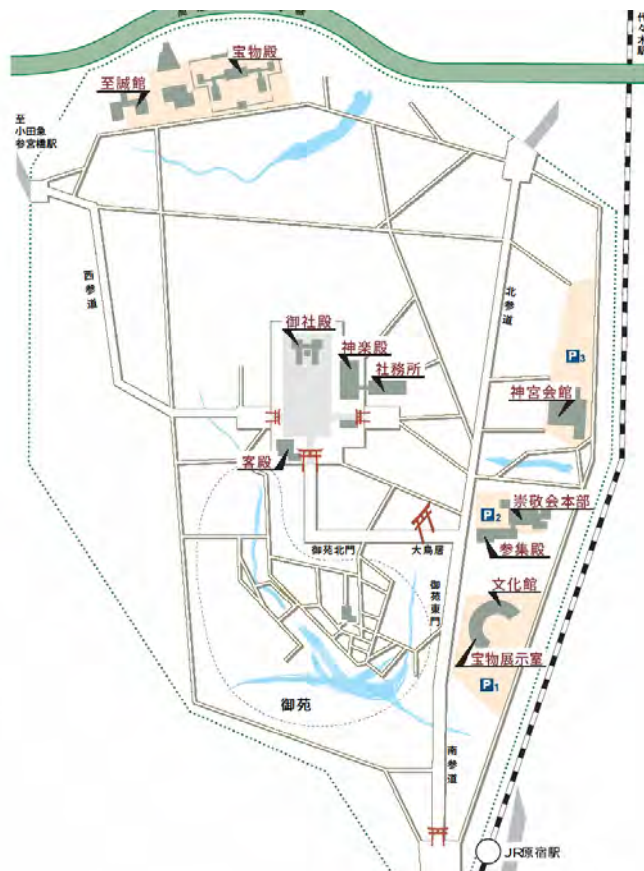
川崎市内最大の都市公園。

《主な施設・空間利用》

杣形山、展望台、日本民家園、科学館、美術館、広場



⑦明治神宮 70ha 東京都渋谷区 年間入場者数：800 万人以上 入場料：無料	《概 要》 第一師団に所属する部隊の教練場として作られた、青山練兵場の跡地に明治天皇崩御の後に造営されたもの。東京都新宿区、港区にわたり、国民の献金によって絵画館・憲法記念館（戦後は明治記念館）・陸上競技場・野球場などを備えた公園施設として整備された。 《主な施設・空間利用》 樹林地、神社
---	---



⑧河川環境楽園

50ha

岐阜県各務原市

年間入場者数：463 万人

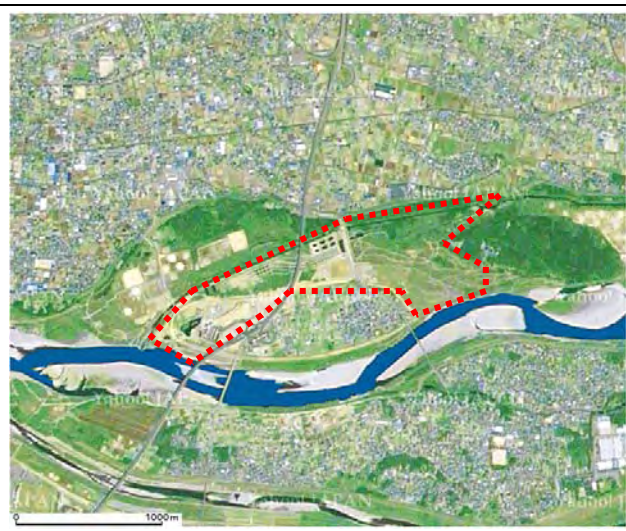
入場料：無料

《概 要》

環境学習の実践の場として、また、地域交流の拠点となることを目的として整備された。子供から大人まで、岐阜県の自然環境、河川環境を楽しく学び、考える場とするとともに、癒しの効果を持つ施設。

《主な施設・空間利用》

広場、水族館、自然発見館



河川環境楽園 園内マップ

- | | |
|--------------|---------------|
| ① 自然発見館 | ⑪ 大滝 |
| ② 下流ゾーン | ⑫ 垂水の沢 |
| ③ 自然共生研究センター | ⑬ 観察窓 |
| ④ じゃぶじゃぶの河原 | ⑭ オアシスパーク |
| ⑤ 水辺共生体験館 | ⑮ 観覧車 |
| ⑥ 河川環境研究所 | ⑯ アクア・トギム |
| ⑦ 棚田 | ⑰ かさた広場 |
| ⑧ 農家 | 各務原アウトドアフィールド |
| ⑨ ハリヨの池 | ⑱ 休憩テント |
| ⑩ 吊り橋 | |



⑨新宿御苑

58ha

東京都新宿区

年間入場者数：126 万人

入場料：200 円

《概 要》

春の桜、夏の緑、秋の菊と紅葉、冬の温室と冬景色、四季折々の風情と豊かな自然とふれあい、語りあえる新宿御苑は、まさに都心に残された貴重なオアシス。フランス式整形庭園とイギリス風景式庭園、これに日本庭園を巧みに組み合わせた、近代西洋庭園ともいわれている。

《主な施設・空間利用》

庭園、広場、池



⑩神代植物公園

48ha

東京都調布市

年間入場者数：

入場料：500 円

《概 要》

東京の街路樹などを育てるための苗圃として整備された園地。植物の種類ごとに 30 ブロックに分け、景色を眺めながら植物の知識を得ることができるになっている。また、江戸の園芸植物の品種の保存や植物・園芸に関する催しや展示会もある。昭和 59 年には大温室が完成し、珍しい熱帯の植物が集められ、冬も彩り鮮やかな花々を観賞できる。

《主な施設・空間利用》

植物園



⑪多摩動物公園

57ha

東京都日野市

年間入場者数：111 万人

入場料：600 円

《概 要》

恩賜上野動物園と並び国内有数の動物園。丘陵地に作られたため起伏が多く、展示動物同士の間隔が比較的広い。

開園当初は恩賜上野動物園の分園という形であった。恩賜上野動物園に比して広大な敷地を生かし、動物たちが自由に動く様を見せることを目指している。

《主な施設・空間利用》

動物、広場



多摩動物公園 総合案内

